

(ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針に則る情報公開)

このたび以下のような検体の委託保管が行われる予定です。本件への協力を望まれない場合は、下記の問い合わせ窓口へご連絡ください。研究に協力されない場合でも不利益な扱いを受けることは一切ございません。

本件に関する研究計画書等の資料の入手又は閲覧をご希望の場合や個人情報の開示をご希望の場合は問い合わせ窓口にご照会ください。なお、他の研究参加者の個人情報や研究者の知的財産の保護などの理由により、ご対応・ご回答ができない場合がありますので、予めご了承ください。

【研究計画名】 日本ブレインバンクネット (JBBN) の構築とその運用—東京都健康長寿医療センター高齢者ブレインバンク (BBAR) リソースの NCNP における委託保管

【研究責任者】

国立精神・神経医療研究センター病院 臨床検査部 齊藤祐子

BBAR 側責任者: 東京都健康長寿医療センター 高齢者ブレインバンク (神経内科) 村山繁雄

【本研究の目的及び意義】

JBBN の構築において NCNP と密接に連携・共同する東京都健康長寿医療センター高齢者ブレインバンク (BBAR) は、日本でも有数のご遺体由来の組織・細胞試料蓄積量と医科学研究への提供実績をもつブレインバンクですが、現在、皆様の篤志によりご提供いただいた凍結脳を保管する貯蔵スペースが満杯になり、新規の蓄積継続が困難になっています。このままでは一部のご遺体由来の組織・細胞試料を茶毘に付すことになり、本邦の貴重なご遺体由来の組織・細胞試料が失われて医学研究上大きな損失を生じることになります。そこで、ご遺体由来の組織・細胞試料貯蓄スペースにまだ十分な余裕がある NCNP ブレインバンクに、一部の有用なご遺体由来の組織・細胞試料を移動させて委託保管を行うことを計画しています。この事業は、JBBN のブレインバンク活動の一環として行なわれ、本邦の貴重なご遺体由来の組織・細胞試料の維持・整備・保管に大変有益な影響をもたらし、最終的に日本の医学・医療の進展に繋がります。

【本研究の実施方法及び参加いただく期間】**対象となる方**

2016 年までに病理解剖を受けられて BBAR 登録にご遺族が同意された方。(なお本研究に際し、研究同意を撤回される方は除きます。)

利用する試料・情報等

試料: BBAR 保管中の凍結半脳で、蓄積期間が 10 年を越え、過去にご遺体由来の組織・細胞試料研究提供履歴のある症例、約 160 例。

なお、情報等は BBAR で管理し、NCNP への提供はない。

研究期間

倫理委員会承認および BD 室契約締結後から 2022 年 3 月 31 日までです。以降は、両機関の協議により決定させていただきます。その際はまたこの公告等において案内します。

【共同研究機関】

新潟大学脳研究所

研究責任者 柿田 明美

愛知医科大学加齢医科学研究所

研究責任者 吉田 眞理

福島県立医科大学	研究責任者	矢部	博興
名古屋大学	研究責任者	入谷	修司
岡山大学	研究責任者	寺田	整司
都立松沢病院	研究責任者	大島	健一
東京大学医科学研究所	研究責任者	井上	悠輔
国立研究法人国立国際医療研究センター	研究責任者	田中	紀子

2017年12月14日

○問い合わせ窓口1

東京都健康長寿医療センター高齢者ブレインバンク

所属 神経内科 氏名 村山繁雄

電話番号：03-3964-1141（代表）

○問い合わせ窓口2

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター病院

所属 臨床検査部 病理検査室 氏名 齊藤祐子

電話番号：042-341-2711（代表）

e-mail：yukosm@ncnp.go.jp

○苦情窓口

東京都健康長寿医療センター高齢者ブレインバンク 所属 神経内科

氏名 村山繁雄

電話番号：03-3964-1141（代表）